

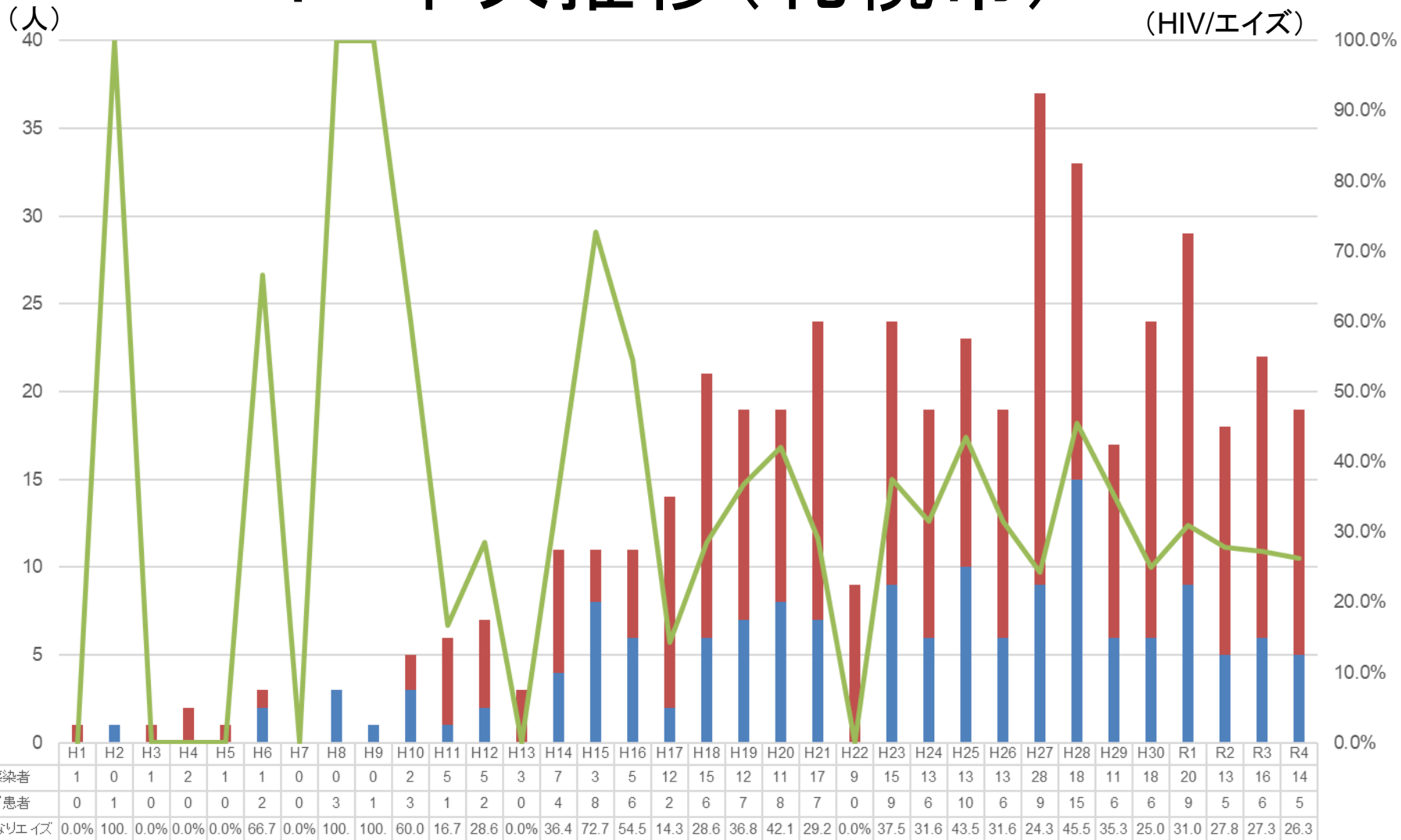
I 札幌市のエイズの現状について

令和5年2月21日
札幌市保健福祉局

I -1 札幌市のHIV感染者・エイズ患者 届出状況

- 1 年次推移
- 2 性別年次推移
- 3 感染経路別年次推移
- 4 性別感染経路別累計
- 5 性別年齢階級別届出数
- 6 性別年齢階級別累計
- 7 推定感染地域別年次推移

1 年次推移(札幌市)

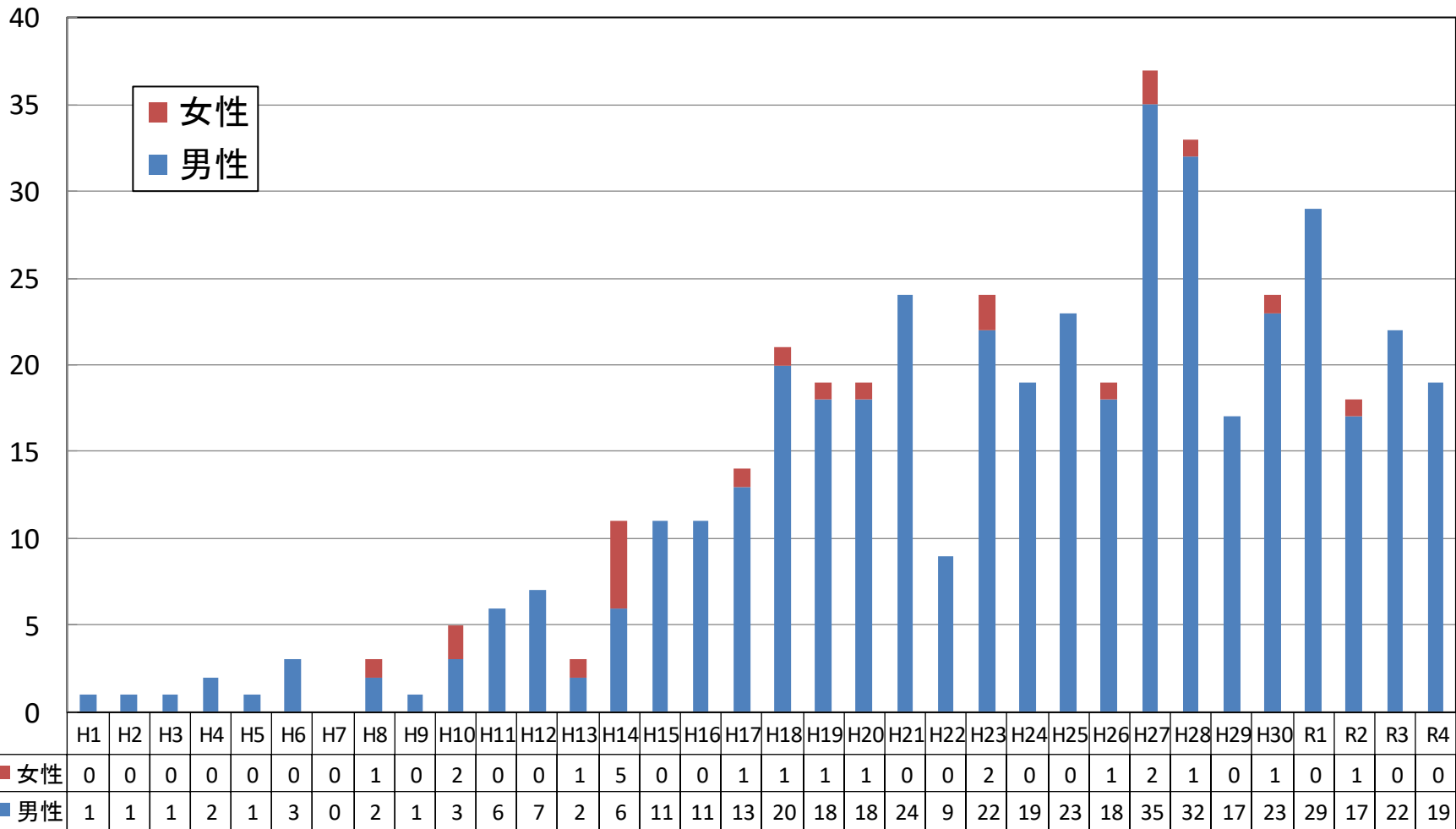


■ エイズ患者 ■ HIV感染者 ▲ いきなりエイズ

2 性別年次推移(札幌市)

(人)

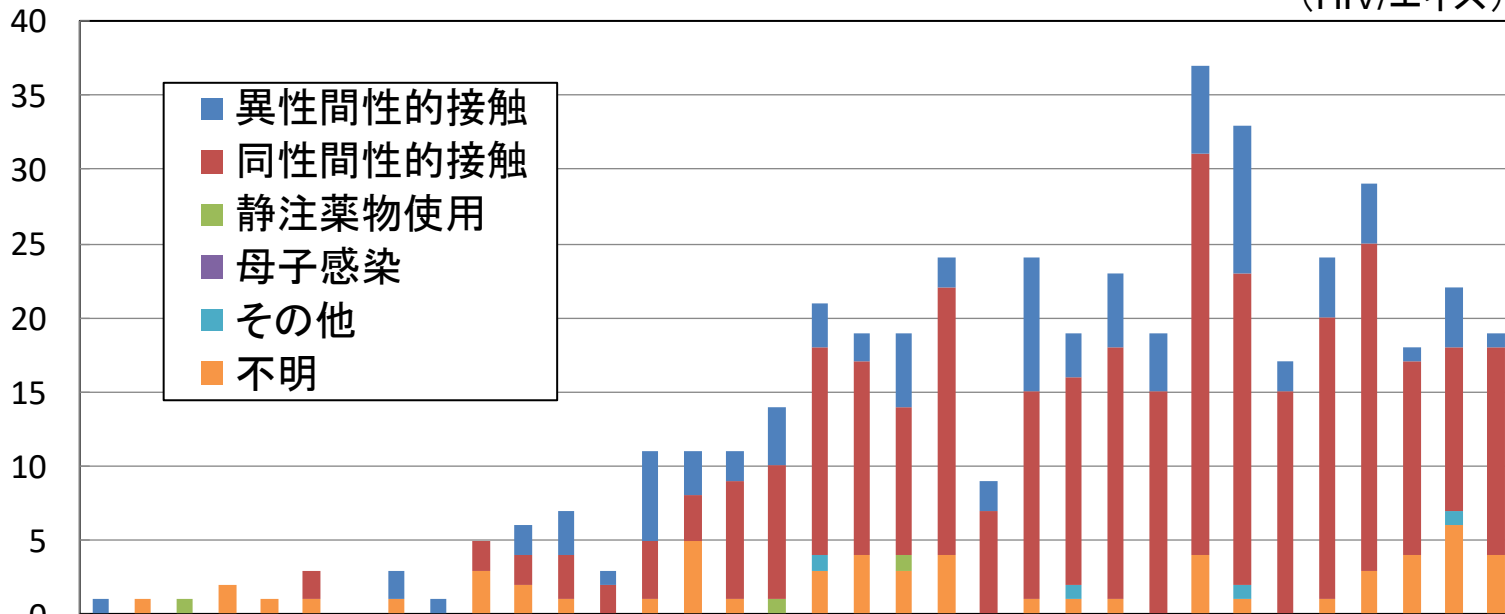
(HIV/エイズ)



3 感染経路別年次推移(札幌市)

(人)

(HIV/エイズ)

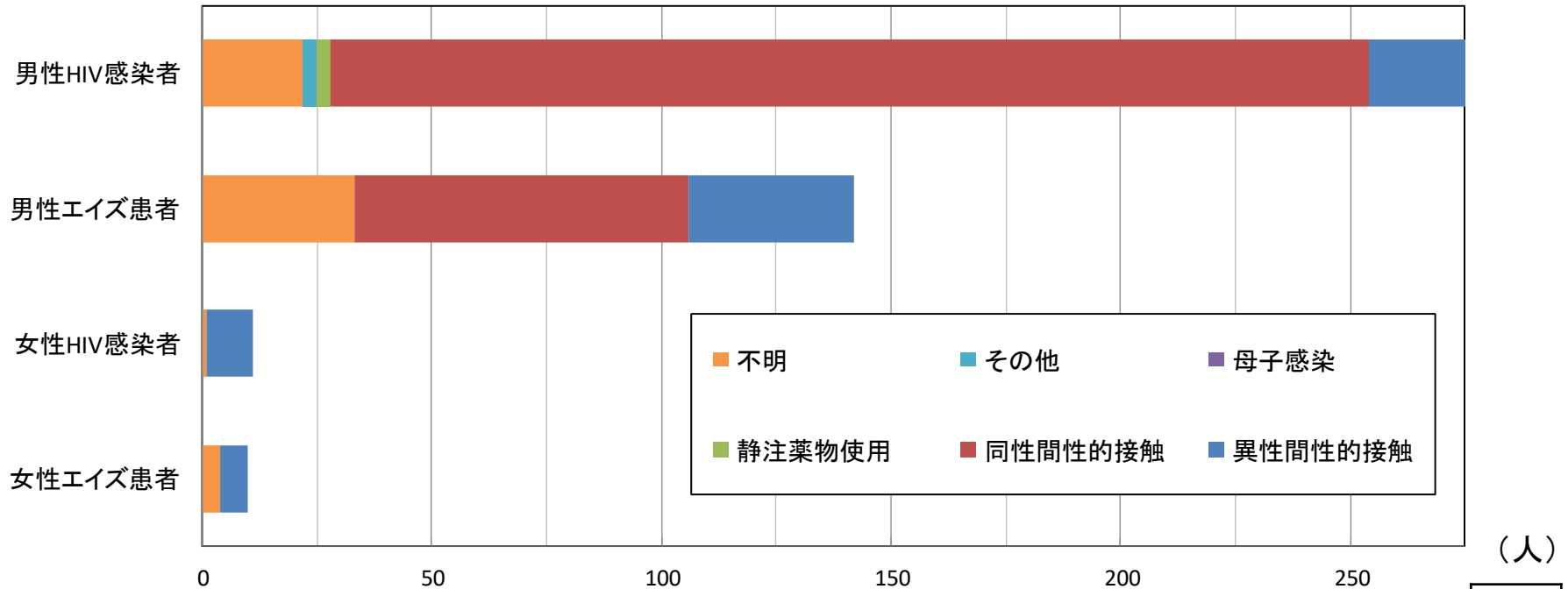


	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	計
■ 異性間性的接触	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	2	3	1	6	3	2	4	3	2	5	2	2	9	3	5	4	6	10	2	4	4	1	4	1	92
■ 同性間性的接触	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	2	3	2	4	3	8	9	14	13	10	18	7	14	14	17	15	27	21	15	19	22	13	11	14	299
■ 静注薬物使用	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
■ 母子感染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
■ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	4
■ 不明	0	1	0	2	1	1	0	1	0	3	2	1	0	1	5	1	0	3	4	3	4	0	1	1	1	0	4	1	0	1	3	4	6	4	59

※ 「同性間性的接触」に「両性間性的接触」を含む

※ 「その他」は、輸血や推定される感染経路が複数ある例を含む

4 性別感染経路別累計(札幌市)



	女性エイズ患者	女性HIV感染者	男性エイズ患者	男性HIV感染者	計
不明	4	1	33	22	60
その他	0	0	0	3	3
母子感染	0	0	0	0	0
静注薬物使用	0	0	0	3	3
同性間性的接触	0	0	73	226	299
異性間性的接触	6	10	36	40	92

合計	10	11	142	294
----	----	----	-----	-----

※ 平成元年～令和4年の累計 ※ 「同性間性的接触」に「両性間性的接触」を含む
 ※ 「その他」は、輸血や推定される感染経路が複数ある例を含む

5 性別年齢階級別届出数(札幌市)

HIV感染者数

(人)

区分	平成29年			平成30年			令和元年			令和2年			令和3年			令和4年			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
20歳未満	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
20代	3	0	3	7	0	7	10	0	10	4	0	4	5	0	5	0	0	0	29	0	29
30代	3	0	3	5	0	5	5	0	5	4	0	4	5	0	5	6	0	6	28	0	28
40代	2	0	2	4	0	4	4	0	4	4	0	4	5	0	5	7	0	7	26	0	26
50代	1	0	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	1	5	1	6
60代以上	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	11	0	11	17	1	18	21	0	21	13	0	13	16	0	16	14	0	14	92	1	93

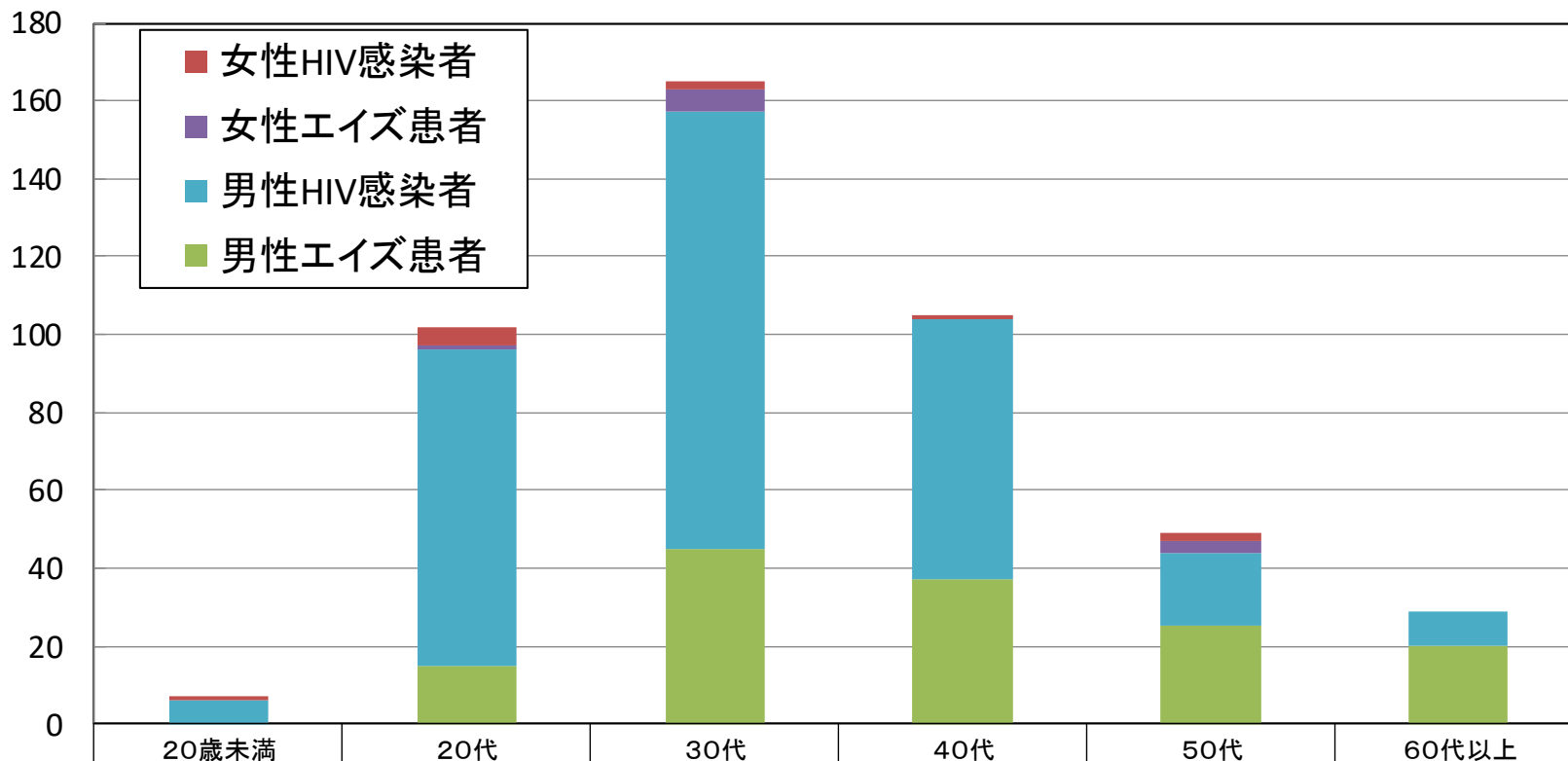
エイズ患者数

(人)

区分	平成29年			平成30年			令和元年			令和2年			令和3年			令和4年			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	0	0	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5	0	5
30代	3	0	3	1	0	1	1	0	1	0	0	0	3	0	3	4	0	4	12	0	12
40代	3	0	3	2	0	2	2	0	2	3	0	3	2	0	2	0	0	0	12	0	12
50代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	0	1	0	0	0	2	1	3
60代以上	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
合計	6	0	6	6	0	6	6	0	6	4	1	5	6	0	6	5	0	5	33	1	34

6 性別年齢階級別累計(札幌市)

(人)



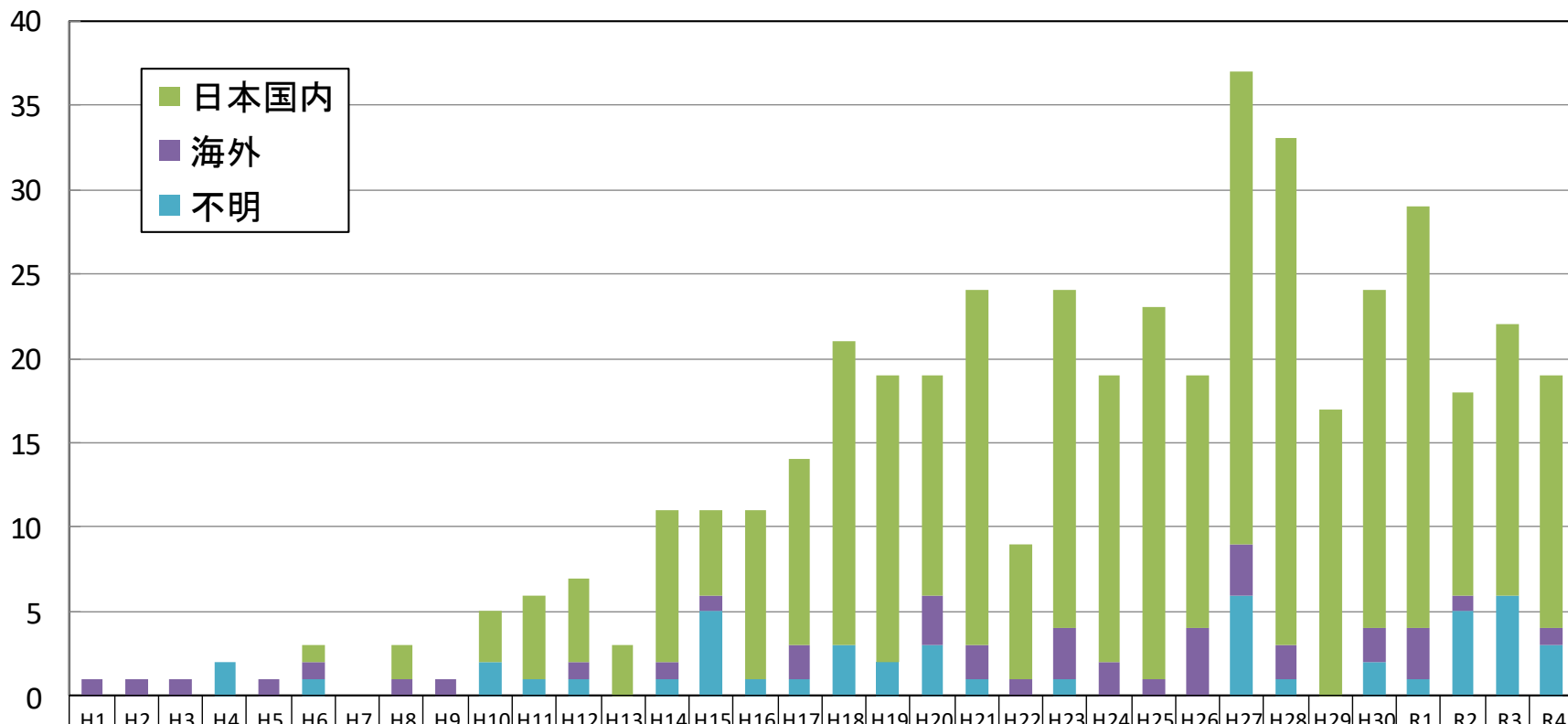
	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
女性HIV感染者	1	5	2	1	2	0	11
女性エイズ患者	0	1	6	0	3	0	10
男性HIV感染者	6	81	112	67	19	9	294
男性エイズ患者	0	15	45	37	25	20	142
合計	7	102	165	105	49	29	

※ 平成元年～令和4年の累計

7 推定感染地域別年次推移(札幌市)

(人)

(HIV/エイズ)



計	368
海外	40
不明	49

I -2 札幌市のHIV相談・検査状況

- 1 HIV相談・検査体制
- 2 年度別エイズ相談件数
- 3 年度別HIV抗体検査件数

1 HIV相談・検査体制

(1) 相談

- ・各区保健センター エイズ専用相談電話(平日)
- ・サークルさっぽろ 検査時相談(毎週土曜日)

1 HIV相談・検査体制

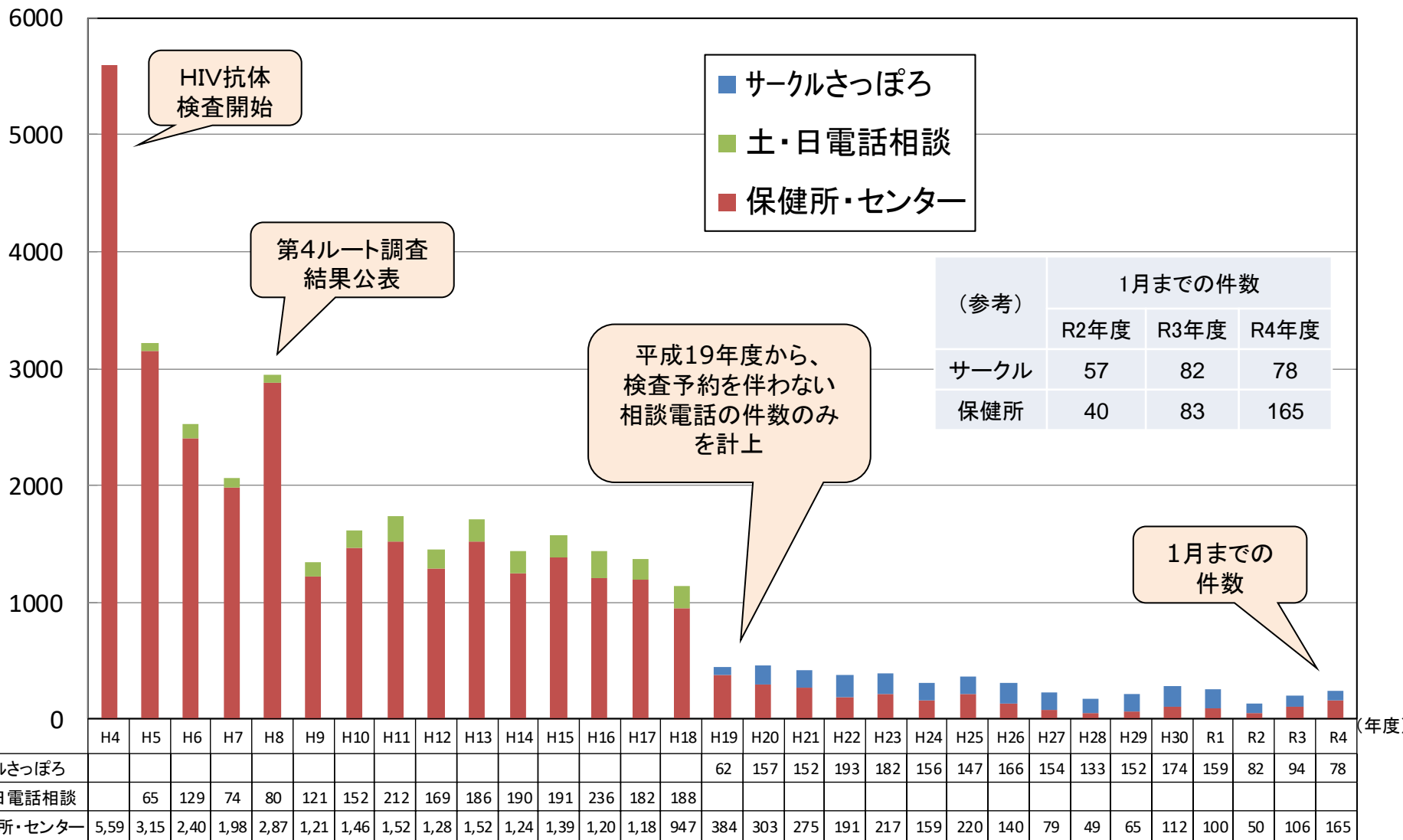
(2) 検査

平成30年度～土曜を除く検査で、希望者に梅毒検査を同時実施

- ・中央区庁舎建替えに伴い、夜間・休日エイズ検査は、令和2年度から白石保健センターで実施。
- ・令和2年度・3年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、検査を一時中止、検査規模の縮小等、随時検討しながら実施。
- ・令和4年度は通常体制とほぼ同様とし、中止することなく実施。

	通常体制 (令和元年度以前)	令和3年度実施状況	令和4年度実施状況
平日エイズ検査	各区保健センター 月2回 定員:設定なし	<ul style="list-style-type: none"> ・R3年度は、通年月1回での実施。 ・R3.4月からは10区で再開。 ・5/17～6/30検査分は中止したがR3.7月から再開(定員制継続中) 	<ul style="list-style-type: none"> ・R4年度は、通年月2回での実施。 ・10区で検査中止無し(定員制継続中)
夜間(即日)エイズ検査	月1回 定員:各回25名	<ul style="list-style-type: none"> ・R3.4～9月、R4.2月は休止 ・定員:各回20名 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回 ・定員:各回25名
休日(即日)エイズ検査	年2回 定員:各回80名 ※午前・午後各40名	<ul style="list-style-type: none"> ・R3.6は中止 ・R3.12.5(日)は午前のみ 定員30名にて実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・R4.6.5(日)、R4.12.4(日)に実施 ・定員:各回60名にて実施 ※午前・午後各30名
MSM向け(休日・即日)エイズ検査	年1回 定員:各回60名 ※午前35名、午後25名	R3.9.26(日)午前のみ定員30名にて実施	<ul style="list-style-type: none"> ・R4.9.25(日)に実施 ・定員:60名 ※午前・午後各30名
土曜日エイズ検査	サークルさっぽろにて 毎週土曜日に実施	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週土曜検査を実施継続。 ・R3.5.29～6.19、9.11～9.25は検査中止。 ・R3.7月から、各回定員15名にて実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週土曜検査を実施継続。 ・検査中止無し。 ・各回定員15名にて実施。

(件) 2 年度別エイズ相談件数(札幌市)



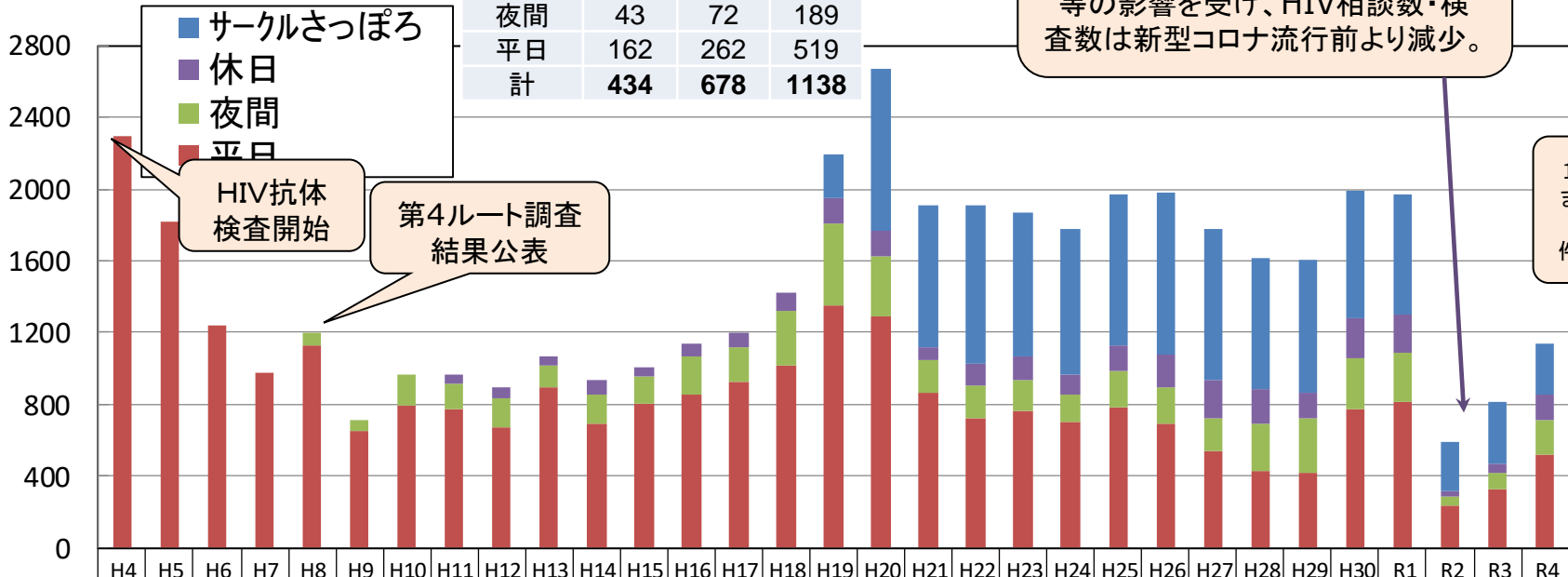
※ 第4ルートとは、非加熱血液凝固因子製剤の投与によるHIVの感染経路

3 年度別HIV抗体検査件数(札幌市)

(件)

(参考)	1月までの件数		
	R2年度	R3年度	R4年度
サークル	205	290	288
休日	24	54	142
夜間	43	72	189
平日	162	262	519
計	434	678	1138

新型コロナウイルス感染症対策のため、検査の一時中止、規模縮小等の影響を受け、HIV相談数・検査数は新型コロナ流行前より減少。



	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
サークルさっぽろ																246	905	786	887	799	815	840	904	837	728	736	718	670	275	345	288
休日								56	53	46	76	56	70	83	105	144	139	76	118	133	109	142	184	212	189	144	220	210	24	54	142
夜間					73	61	169	138	163	124	161	148	220	198	303	458	342	182	187	171	153	206	206	191	265	304	287	280	58	91	189
平日	2291	1817	1241	978	1126	649	793	772	674	897	694	806	852	923	1014	1346	1286	861	718	761	703	783	690	536	431	416	768	810	232	326	519

一次検査陽性数	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
一次検査陽性数	0	0	1	0	0	0	1	3	1	0	1	3	2	1	4	4	5	11	3	3	5	4	9	13	7	10	7	9	4	2	6

※ 第4ルートとは、非加熱血液凝固因子製剤の投与によるHIVの感染経路

※ 「休日」に「男性同性愛者向け検査」を含む

まとめ（HIV／エイズ）

＜令和4年 HIV感染者・エイズ患者届出状況＞

- 年間の届出数は19件で、令和3年（22件）より減少した。
内訳：HIV感染者14名（73.7%）、エイズ患者5名（26.3%）
- 性別：男性が19件、女性は0件であった。
- 感染経路別：同性間性的接触が14件（73.7%）と、依然として多い。
- 年齢階級別：HIV感染者は30代～40代に分布しており、これまで最多であった20代ではHIV感染者が発生していない。エイズ患者では30代が最も多い。
- 推定感染地域別：国内感染が15件（78.9%）であった。

＜令和4年度 HIV相談・検査状況（1月まで）＞

- 令和4年度は通常同様の体制とし、検査を中止することなく実施した。
【HIV抗体検査件数】令和元年度1月までの70.4%の検査数
【HIV相談件数】令和元年度1月までの109.0%の相談件数
- 令和2年度、令和3年度と比較し、R4.11月時点で検査数を上回った。

I -3 札幌市の梅毒患者届出状況

1 年次推移

2 性別年次推移

3 感染経路別年次推移

4 性別感染経路別累計

5 性別年齢階級別届出数

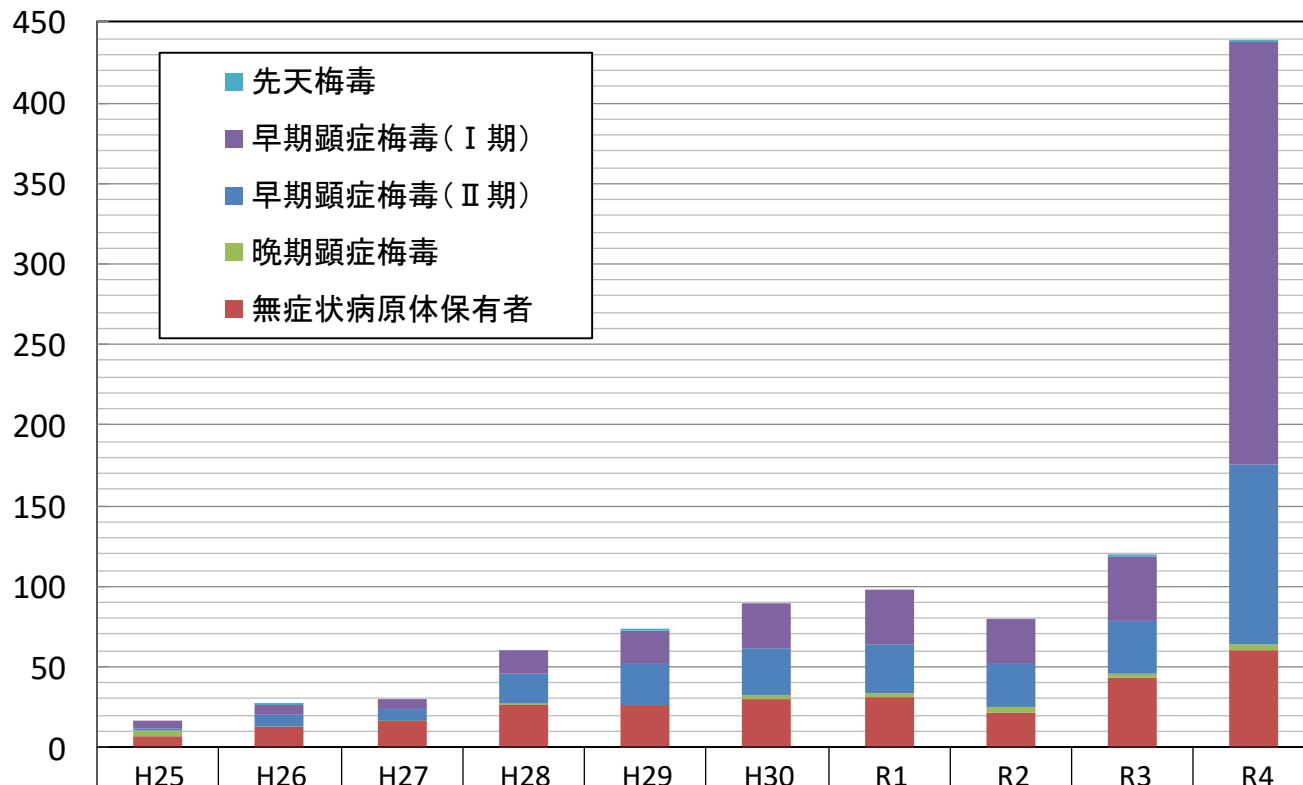
6 性別年齢階級別累計

7 推定感染地域別年次推移

1 年次推移(札幌市)

(梅毒)

(人)



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
■ 先天梅毒	0	1	0	0	2	0	0	0	1	1
■ 早期顕症梅毒(I期)	5	6	6	14	20	27	34	28	40	262
■ 早期顕症梅毒(II期)	2	7	7	18	26	30	31	27	32	112
■ 晚期顕症梅毒	3	0	1	2	0	2	2	3	3	4
■ 無症状病原体保有者	7	13	16	26	26	30	31	22	43	60

計
5
442
292
20
274

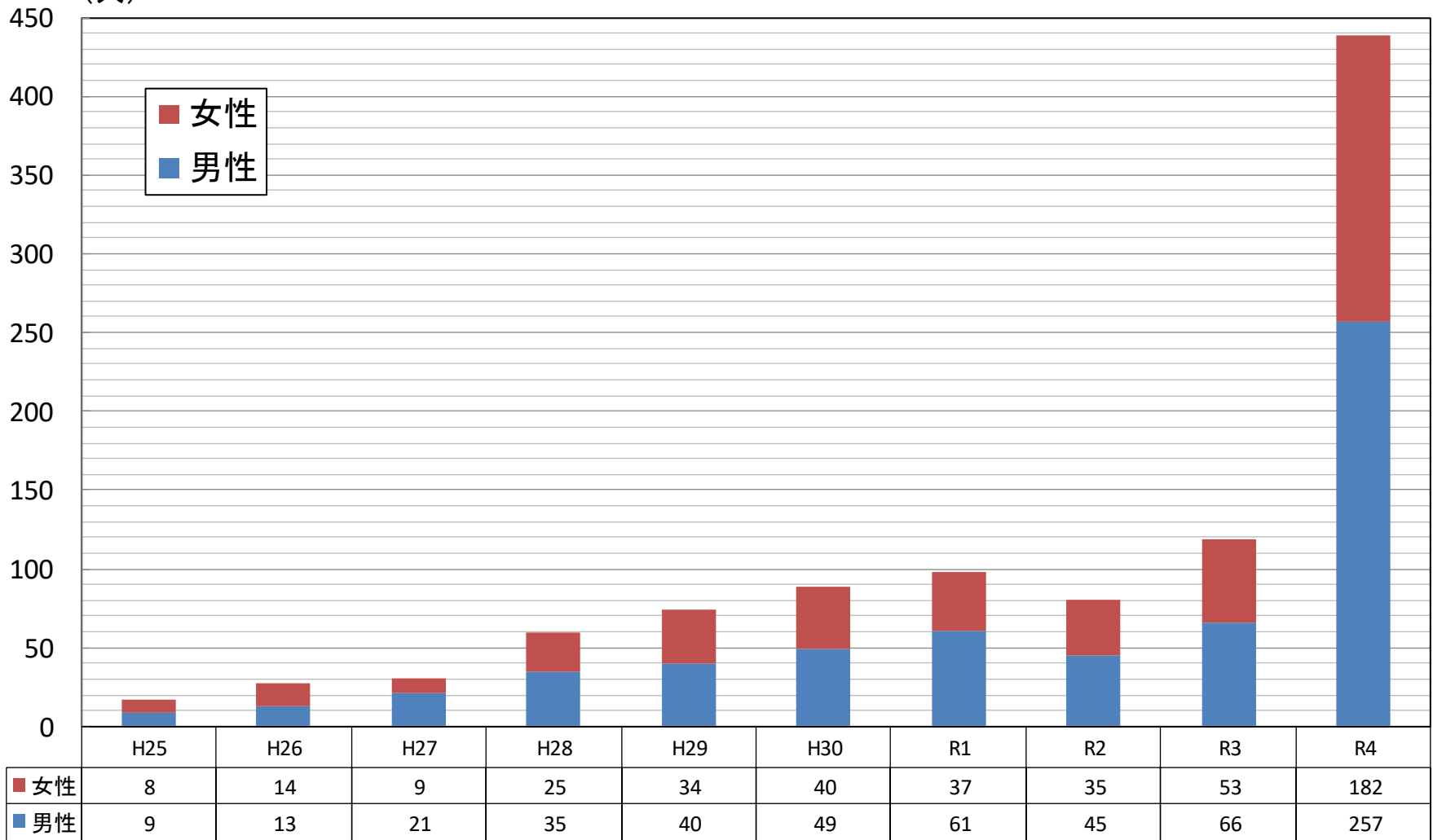
合計	17	27	30	60	74	89	98	80	119	439
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----

患者

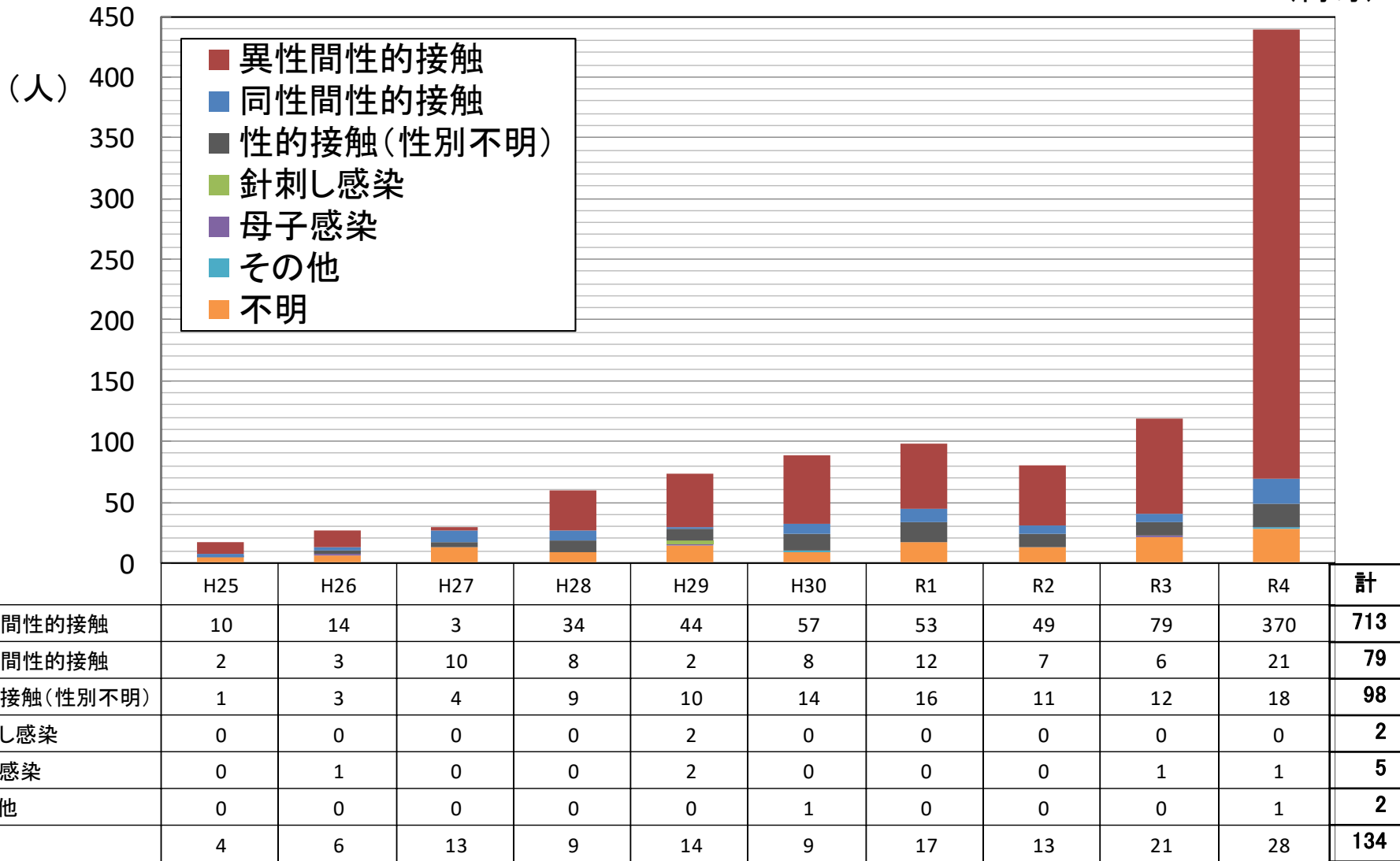
2 性別年次推移(札幌市)

(梅毒)

(人)



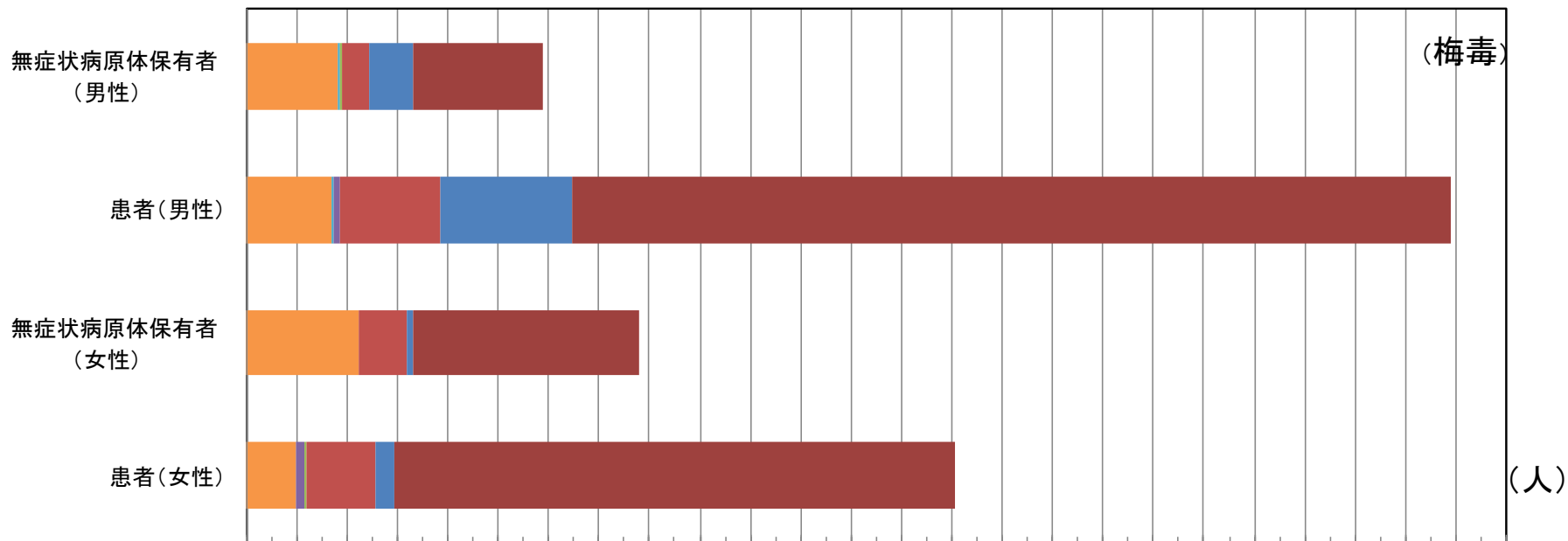
3 感染経路別年次推移(札幌市)(梅毒)



※ 「同性間性的接触」に「両性間性的接触」を含む

※ 「その他」は、輸血や推定される感染経路が複数ある例を含む

4 性別感染経路別累計(札幌市)



0 20 40 60 80 100 120 140 160 180 200 220 240 260 280 300 320 340 360 380 400 420 440 460 480 500

	患者(女性)	無症状病原体保有者(女性)	患者(男性)	無症状病原体保有者(男性)	計
不明	20	45	34	36	135
その他	0	0	1	1	2
母子感染	3	0	2	0	5
針刺し感染	1	0	0	1	2
性的接触(性別不明)	27	19	40	11	97
同姓間性的接触	8	2	52	17	79
異性間性的接触	222	90	349	52	713
合計	281	156	478	118	

※ 平成25年～令和4年の累計 ※ 「同性間性的接触」に「両性間性的接触」を含む

※ 「その他」は、輸血や推定される感染経路が複数ある例を含む

5 性別年齢階級別届出数(札幌市)

無症状病原体保有者数(梅毒)

(人)

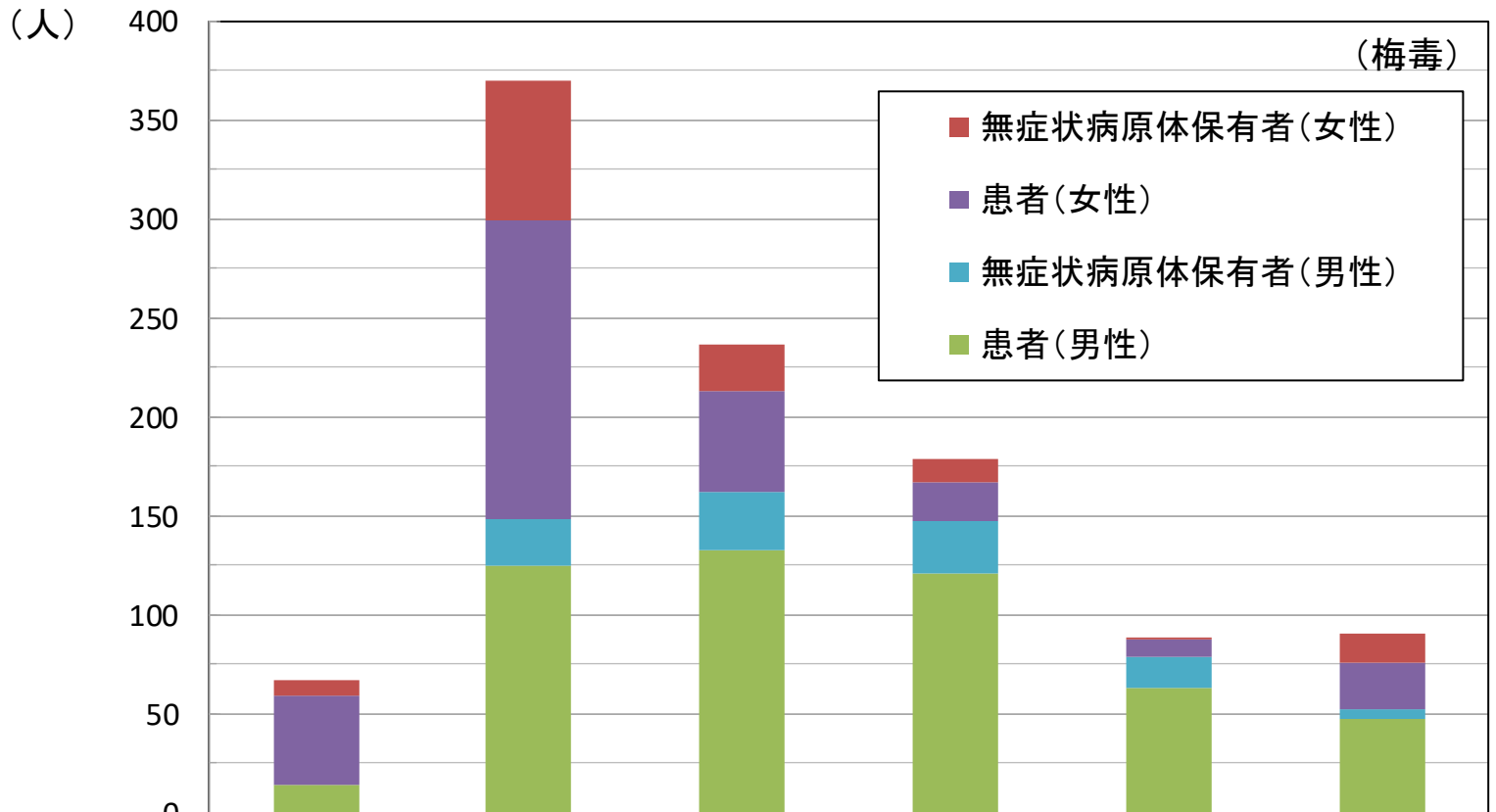
区分	平成29年			平成30年			令和元年			令和2年			令和3年			令和4年			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
20歳未満	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	4	4	0	7	7
20代	2	7	9	0	10	10	6	9	15	1	7	8	6	10	16	6	20	26	21	63	84
30代	0	1	1	3	3	6	5	2	7	4	0	4	5	3	8	5	8	13	22	17	39
40代	3	0	3	4	3	7	0	0	0	5	1	6	6	2	8	2	4	6	20	10	30
50代	1	0	1	2	0	2	1	0	1	1	0	1	3	0	3	4	1	5	12	1	13
60代以上	2	9	11	3	2	5	3	4	7	1	2	3	2	5	7	1	5	6	12	27	39
合計	8	18	26	12	18	30	15	16	31	12	10	22	22	21	43	18	42	60	87	125	212

患者数(梅毒)

(人)

区分	平成29年			平成30年			令和元年			令和2年			令和3年			令和4年			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
20歳未満	1	3	4	1	4	5	1	3	4	0	2	2	1	8	9	7	21	28	11	41	52
20代	8	10	18	9	11	20	18	13	31	13	17	30	10	15	25	56	71	127	114	137	253
30代	10	1	11	12	5	17	10	3	13	10	3	13	12	6	18	63	29	92	117	47	165
40代	5	0	5	13	1	14	9	2	11	3	3	6	15	1	16	66	12	78	111	19	130
50代	6	1	7	2	0	2	6	0	6	5	0	5	4	2	6	35	6	41	58	9	67
60代以上	2	1	3	0	1	1	2	0	2	2	0	2	2	0	2	12	1	13	20	3	23
合計	32	16	48	37	22	59	46	21	67	33	25	58	44	32	76	239	140	379	431	256	690

6 性別年齢階級別累計(札幌市)



無症状病原体保有者(女性)	8	71	24	12	1	15	計
患者(女性)	45	151	51	20	9	24	131
無症状病原体保有者(男性)	0	23	29	26	16	5	99
患者(男性)	14	125	133	121	63	47	503

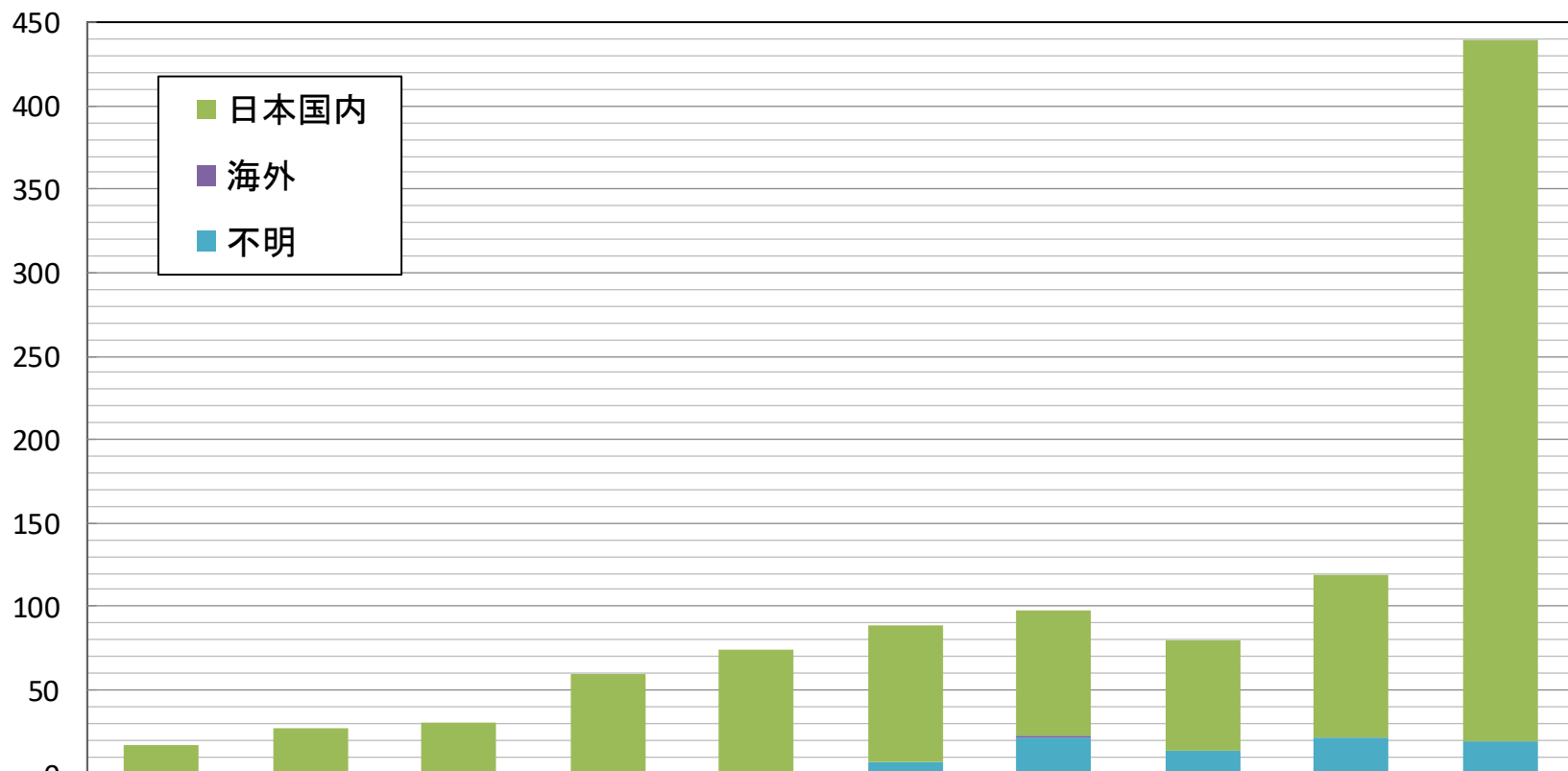
合 計	67	370	237	179	89	91
------------	-----------	------------	------------	------------	-----------	-----------

※ 平成25年～令和4年の累計

7 推定感染地域別年次推移(札幌市)

(人)

(梅毒)



計
948
4
81

I -4 札幌市の梅毒検査状況

1月までの
の件数

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	陽性者数
R4	61 (63)	46 (51)	92 (96)	63 (65)	62 (64)	118 (122)	83 (85)	88 (90)	133 (135)	77 (79)			823 (850)	40
R3	22 (23)	13 (13)	0 (0)	38 (38)	27 (28)	60 (65)	46 (47)	51 (53)	73 (80)	40 (41)	32 (61)	49 (77)	451 (526) ※1月まで 370 (388)	19
R2	22 (23)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	39 (41)	51 (53)	39 (41)	48 (49)	22 (22)	26 (26)	56 (59)	303 (314) ※1月まで 221 (229)	15
R1	80 (84)	70 (74)	182 (191)	97 (107)	87 (90)	132 (143)	96 (100)	98 (101)	160 (171)	85 (90)	93 (95)	49 (54)	1,229 (1,300) ※1月まで 1,087 (1,151)	28

※括弧内は直営のHIV検査件数

※新型コロナウイルス感染症対策のため、検査を一時中止した影響で、令和2年5月～8月と令和3年6月は検査実績なし。

まとめ（梅毒）

<令和4年 梅毒患者届出状況>

- 年間届出数は439件、平成25年以降の年次推移の中で最多件数であった昨年同期の3.7倍となり急増。
内訳：無症状病原体保有者60名（13.7%）、患者379名（86.3%）
- 性別：男性が257件、女性が182件であった。
- 感染経路別：異性間性的接触が370件（84.3%）と、最も多い。
- 年齢階級別：無症状病原体保有者及び患者で、女性は20代に集中、男性は20～50代まで幅広く分布し、30～40代が最も多くなっている。
- 推定感染地域別：国内感染が420件（95.7%）あった。

<令和4年度 梅毒検査状況（1月まで）>

- 令和4年度は通常同様の体制とし、検査を中止することなく実施した。
【梅毒検査件数】令和元年度1月までの75.7%の検査数。
- 令和2年度、令和3年度と比較し、R4.11月時点で検査数を上回った。
- 直営HIV検査受検者850名のうち、823名（96.8%）が梅毒検査を受検。
うち、梅毒検査陽性者は40名。